

添田孝史
Takashi Soeda

原発と大津波
警告を葬った人々



甲第

190

号証

あなたなら

どう行動したか

あ!

字が大きい

岩波新書

3000点突破

定価(本体 740 円+税)

え始めたのは心強い材料だ。審査のプロセスもかなり透明化された。しかし再稼働の進め方は強引に見える。報道する者には、より深く丁寧に原発のリスクを明確にする力と、公正な手続きが保たれているのか監視する力が求められている。

本書の取材で、インタビューに時間を割いていただいた方々、ツイッターやメールで意見や資料を送ってくださった方々に感謝する。また企画をわかりやすく整理し出版まで導いていただいた岩波書店の安田衛さん、山川良子さんにお礼を申し上げます。

添田孝史

1964年生まれ。大阪大学大学院基礎工学研究科修士課程修了。サイエンスライター。1990年朝日新聞社入社。大津支局、学研都市支局を経て、大阪本社科学部、東京本社科学部などで科学・医療分野を担当。97年から原発と地震についての取材を続ける。2011年に退社、以降フリーランス。東電福島原発事故の国会事故調査委員会で協力調査員として津波分野の調査を担当した。

原発と大津波 警告を葬った人々
岩波新書(新赤版)1515

2014年11月20日 第1刷発行

著者 そえだ なかし
添田孝史

発行者 岡本厚

発行所 株式会社 岩波書店
〒101-8002 東京都千代田区一ツ橋 2-5-5
案内 03-5210-4000 販売部 03-5210-4111
<http://www.iwanami.co.jp/>

新書編集部 03-5210-4054
<http://www.iwanamishinsho.com/>

印刷・理想社 カバー・半七印刷 製本・中永製本

© Takashi Soeda 2014
ISBN 978-4-00-431515-5 Printed in Japan